

科目名	担当教員	学期	単位
政治学英語文献研究H	遠矢 浩規	後期	2

講義概要

いわゆるグローバリゼーションと国際的相互依存の深化によって、今日、各国の政治は国際政治経済「からの」影響と国際政治経済「への」影響を無視して語ることはできなくなっている。また、その過程で国家は非国家的主体、特に多国籍企業と協調・対立しながら、より「強く」なることもあれば、逆に「弱く」なることもあると指摘されている。そこで、本講では、国内政治と国際政治経済の相互作用と、国家と企業の関係に関連する諸文献を輪読する。なお、以下に掲げた授業計画は暫定的なものであり、扱う論文の題目・順番は変更になる可能性があるので注意されたい。

シラバス

- 第01回 ガイダンス
- 第02回 Susan Strange, “States, Firms and Diplomacy,” *International Affairs*, Vol. 68, No. 1 (1992).
- 第03回 同上。
- 第04回 Susan Strange, “The Defective State,” *Daedalus*, Vol. 142, No. 2 (1995).
- 第05回 同上。
- 第06回 Peter Evans, “The Eclipse of the State?,” *World Politics*, Vol. 50, No. 1 (1997).
- 第07回 同上。
- 第08回 Raymond Vernon, “International Investment and International Trade in the Product Cycle,” *Quarterly Journal of Economics*, Vol. 80, No. 2 (1968).
- 第09回 同上。
- 第10回 Ronald Rogowski, *Commerce and Coalitions: How Trade Affects Domestic Political Alignments* (New Jersey: Princeton University Press, 1989). より第1章。
- 第11回 同上。
- 第12回 Robert Putnam, “Diplomacy and Domestic Politics: The Logic of Two-Level Games,” *International Organization*, Vol. 42, No. 3 (1988).
- 第13回 同上。
- 第14回 Michael Mastanduno, David A. Lake, and G. John Ikenberry, “Toward a Realist Theory of State Action,” *International Studies Quarterly*, Vol. 33 (1989).
- 第15回 同上

教科書

教科書は使用しないが、必要に応じてコピーを配布する。

参考文献

評価方法

出席、報告、議論への貢献度などをもとに総合的に評価する。

関連URL

備考